



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社 キトー

上場取引所 東

コード番号 6409 URL <http://kito.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鬼頭 芳雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 財務管理本部長 (氏名) 遅澤 茂樹

TEL 03-5908-0161

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	24,661	8.7	1,269	11.7	879	8.3	532	46.1
29年3月期第2四半期	22,695	12.1	1,437	4.5	959	19.6	364	35.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 740百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 1,737百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	26.21	26.10
29年3月期第2四半期	14.14	14.12

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	60,019	21,662	34.6
29年3月期	60,137	21,239	33.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 20,787百万円 29年3月期 20,343百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		14.00		14.00	28.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	3.6	4,400	4.5	3,700	13.9	2,500	31.7	123.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	27,048,200 株	29年3月期	27,048,200 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	6,714,059 株	29年3月期	6,737,059 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	20,315,558 株	29年3月期2Q	25,765,351 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、東アジア地域における緊張の高まりが懸念されるものの、全般的に個人消費や設備投資の持ち直しにより、総じて緩やかな回復基調が続きました。当社を取り巻く事業環境においては、とりわけ日本国内でのインフラ関連需要が堅調に推移しており、米国では政権運営に不安材料が残るものの、堅調な個人消費の下、設備投資需要が底堅く推移しました。

5カ年の中期経営計画の2年目となる当連結会計年度は、高収益体質への回帰、製品ポートフォリオ拡充による成長、真のグローバル企業への組織進化の経営目標達成に向けた各施策を前年度より引き続き実施しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、24,661百万円（前年同期比8.7%増）となりました。営業利益は、資材費の高騰、新基幹システム稼働による償却費等の負担により、1,269百万円（前年同期比11.7%減）となりました。経常利益は、879百万円（前年同期比8.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、532百万円（前年同期比46.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。当社グループは、当社及び連結子会社の所在地別セグメント区分で事業活動を展開しております。

セグメントの名称	売上高(前年同期比)	営業損益(前年同期比)
日本	10,646百万円 (10.7%減)	1,710百万円 (29.2%減)
米州	11,818百万円 (8.2%増)	266百万円 (0.3%減)
中国	3,041百万円 (8.2%増)	342百万円 (12.8%増)
アジア	1,906百万円 (2.5%増)	90百万円 (前年同期は86百万円の営業損失)
欧州	936百万円 (50.5%増)	△22百万円 (前年同期は21百万円の営業損失)
その他	989百万円 (139.7%増)	△46百万円 (前年同期は14百万円の営業損失)

## (日本)

国内・輸出共に、足もとではインフラ関連及び民間設備投資共に旺盛な需要が継続するものの、基幹システムの全面的な入替に伴い、生産活動は一時的に低下しました。その結果、優先した国内出荷は、ほぼ横ばいで推移致しましたが、輸出を含めた売上高は前年同期に比べて10.7%減の10,646百万円となりました。営業利益は前年同期に比べて29.2%減の1,710百万円となりました。

## (米州)

米国では、堅調な設備投資需要と共に顕在化したインフラ関連需要を捉えた結果、売上高は11,818百万円（前年同期比8.2%増）となりました。営業利益は前年同期に比べて0.3%減の266百万円となりました。

## (中国)

景気減速にも歯止めが掛かり、低調に推移していた需要にも底打ち感が見えました。その結果、売上高は3,041百万円（前年同期比8.2%増）となりました。営業利益は342百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

## (アジア)

韓国ではフラットパネルディスプレイ業界向けのクリーンルーム用クレーンなどの需要を引き続き捉えたこと、その他アジア地域では、サービス事業、ホイスト販売の強化に成果があったことから、売上高は1,906百万円（前年同期比2.5%増）となりました。利益面では収益改善策に取り組んだ結果、90百万円の営業利益（前年同期は86百万円の営業損失）となりました。

## (欧州)

地域全体の設備投資需要の高まりを受け、積極的な拡販施策を実施した結果、売上高は936百万円（前年同期比50.5%増）、営業損失は22百万円（前年同期は21百万円の営業損失）となりました。

(その他)

豪州で買収したKito Australia Pty. Ltd. 及びその子会社を平成28年6月末(業績については同年7月1日)より連結範囲に含めた結果、売上高は989百万円(前年同期比139.7%増)、営業損失は46百万円(前年同期は14百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は60,019百万円と前連結会計年度末に対し117百万円減少いたしました。これは、現金及び預金の増加331百万円、受取手形及び売掛金の減少997百万円、商品及び製品の増加516百万円等によるものです。

(負債)

負債合計は38,357百万円と前連結会計年度末に対し540百万円減少いたしました。これは、支払手形及び買掛金の増加608百万円、短期借入金の減少4,254百万円、長期借入金の増加3,115百万円等によるものです。

(純資産)

純資産合計は21,662百万円と前連結会計年度末に対し422百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加250百万円、為替換算調整勘定の増加166百万円等によるものです。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は9,389百万円となり、前連結会計年度末に比べて330百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,953百万円と前年同期比1,980百万円収入増となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が879百万円、減価償却費が1,017百万円、売上債権の減少が1,046百万円、たな卸資産の増加が805百万円となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは△869百万円と前年同期比78百万円支出増となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が408百万円、無形固定資産の取得による支出が298百万円となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは△1,757百万円と前年同期比829百万円支出増となりました。これは、短期借入金の返済による支出が7,075百万円、長期借入れによる収入が5,700百万円となったこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,069	9,401
受取手形及び売掛金	11,139	10,141
商品及び製品	12,130	12,647
仕掛品	2,019	2,178
原材料及び貯蔵品	1,251	1,542
その他	2,408	2,230
貸倒引当金	△60	△52
流動資産合計	37,960	38,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,507	4,347
機械装置及び運搬具（純額）	5,224	4,838
その他（純額）	2,216	2,470
有形固定資産合計	11,948	11,656
無形固定資産		
のれん	2,363	2,208
その他	5,295	5,339
無形固定資産合計	7,658	7,547
投資その他の資産		
投資有価証券	739	826
繰延税金資産	598	614
その他	1,231	1,286
投資その他の資産合計	2,569	2,727
固定資産合計	22,177	21,931
資産合計	60,137	60,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,438	6,046
短期借入金	9,879	5,625
未払費用	2,411	1,999
未払法人税等	128	235
引当金	944	869
その他	1,221	1,602
流動負債合計	20,023	16,377
固定負債		
長期借入金	14,298	17,414
役員退職慰労引当金	190	202
退職給付に係る負債	2,441	2,457
その他	1,942	1,905
固定負債合計	18,874	21,980
負債合計	38,897	38,357
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,976	3,976
資本剰余金	5,226	5,223
利益剰余金	16,427	16,678
自己株式	△5,816	△5,796
株主資本合計	19,814	20,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	33	16
為替換算調整勘定	847	1,013
退職給付に係る調整累計額	△351	△324
その他の包括利益累計額合計	529	705
新株予約権	45	50
非支配株主持分	850	824
純資産合計	21,239	21,662
負債純資産合計	60,137	60,019

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	22,695	24,661
売上原価	14,157	16,274
売上総利益	8,537	8,386
販売費及び一般管理費	7,100	7,117
営業利益	1,437	1,269
営業外収益		
作業くず売却益	14	22
債務時効益	20	—
その他	52	62
営業外収益合計	87	85
営業外費用		
支払利息	192	197
持分法による投資損失	—	177
為替差損	282	—
その他	89	100
営業外費用合計	565	474
経常利益	959	879
特別利益		
負ののれん発生益	489	—
特別利益合計	489	—
税金等調整前四半期純利益	1,449	879
法人税等	1,070	308
四半期純利益	378	571
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	364	532

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	378	571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	1	△16
為替換算調整勘定	△2,210	73
退職給付に係る調整額	92	26
持分法適用会社に対する持分相当額	—	85
その他の包括利益合計	△2,116	168
四半期包括利益	△1,737	740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,610	708
非支配株主に係る四半期包括利益	△127	31

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,449	879
減価償却費	839	1,017
のれん償却額	168	163
負ののれん発生益	△489	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	71	38
受取利息及び受取配当金	△8	△13
支払利息	192	197
為替差損益(△は益)	299	△63
持分法による投資損益(△は益)	—	177
売上債権の増減額(△は増加)	1,680	1,046
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,656	△805
仕入債務の増減額(△は減少)	793	597
未払費用の増減額(△は減少)	△613	△390
その他	102	381
小計	1,829	3,227
利息及び配当金の受取額	8	13
利息の支払額	△200	△190
法人税等の支払額	△665	△96
営業活動によるキャッシュ・フロー	972	2,953
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△519	△408
無形固定資産の取得による支出	△462	△298
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	33	—
その他	157	△163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△791	△869
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	6,728	1,737
短期借入金の返済による支出	△1,181	△7,075
長期借入れによる収入	900	5,700
長期借入金の返済による支出	△1,459	△1,599
配当金の支払額	△366	△283
非支配株主への配当金の支払額	△50	△92
自己株式の取得による支出	△5,462	—
その他	△35	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△928	△1,757
現金及び現金同等物に係る換算差額	△410	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,157	330
現金及び現金同等物の期首残高	8,521	9,059
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,364	9,389

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	6,354	10,885	2,561	1,859	621	412	22,695	—	22,695
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,566	34	248	—	0	—	5,849	△5,849	—
計	11,920	10,920	2,810	1,859	622	412	28,545	△5,849	22,695
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	2,414	267	303	△86	△21	△14	2,863	△1,425	1,437

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,425百万円には、セグメント間取引消去△65百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,360百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

第1四半期連結会計期間において、Scaw Metals Pty.Ltd.の全株式を取得したことにより、負ののれん発生益489百万円を計上しております。なお、当該負ののれん発生益は報告セグメントには配分しておりません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、Scaw Metals Pty.Ltd.の全株式を取得し、同社及びその子会社2社を連結の範囲に含めたことにより、「その他」を報告セグメントに追加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	6,210	11,781	2,857	1,906	914	989	24,661	—	24,661
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,435	36	183	—	21	—	4,677	△4,677	—
計	10,646	11,818	3,041	1,906	936	989	29,338	△4,677	24,661
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,710	266	342	90	△22	△46	2,340	△1,071	1,269

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,071百万円には、セグメント間取引消去56百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,127百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。